

平成30年9月

学 校 長 様  
関 係 者 様  
小中連携主任様  
研 究 主 任 様

凌 風 学 園  
京都市立凌風小中学校  
学園長 稲田 雅己

平成30年度「特別の教科 道徳」に向けた評価実践研究事業  
平成30年度新学習指導要領の実施に向けた実践研究事業（理科）



# 凌 風 学 園

（義務教育学校）

## 研 究 報 告 会



【研究テーマ】

### 学園生の豊かなコミュニケーション能力の育成

～主体的に思考・判断し、よりよく表現する姿を求めて～

【 第2次案内 】



## 平成30年11月2日（金）

本学園は平成24年4月に「施設一体型小中一貫教育校」として開校、平成30年4月から「義務教育学校」として、新しくスタートしました。学園教育目標「自らを高め 共に生き 希望を抱いて未来を拓く」の実現に向け、義務教育9年間（4×3×2の3ステージ制）の学びと育ちの充実を図る取組を推進しています。そこで、研究においては、「学園生の豊かなコミュニケーション能力の育成」を研究テーマに掲げ、教科・領域の部会ごとに9年間を見通した学習をめざして取り組んでいます。

本年度の凌風学園研究報告会に、ぜひとも多数の皆様方のご参加をいただき、忌憚のないご意見、ご指導を賜りたくご案内申し上げます。

**会 場**

凌風学園

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町56

TEL 075-693-8222

FAX 075-691-9029

E-mail [ryofu-sc@edu.city.kyoto.jp](mailto:ryofu-sc@edu.city.kyoto.jp)

## タイムテーブル

13:30～	14:00～14:45(50)		15:10～16:50	16:50
受付	公開授業	移動	全体会	閉会

## 公開授業

校内研究体制として前・後期課程教員が一緒になって教科・領域部会を組織し、部会ごとに授業を公開します。

学年・組	教科・領域部会	授業者	単元・題材名	授業会場
1～6年 5組 (育成)	育 成	大植 雅史 藤田 次郎 箕牧 恵子	「M-5 グランプリ」 ～言葉のやり取りを楽しもう～ ※学級担任による授業	5組教室 (1F)
1年2組	音 楽 科 (芸術領域)	森島 則子	いろいろな おとを たのしもう ※学級担任による授業	第1音楽室 (5F)
1年3組	国 語 科 (人文領域)	秋好 祐香	じどう車くらべ ※学級担任による授業	1年3組教室 (1F)
4年1組	体 育 科 (健康領域)	梶原 琢	タグラグビー ※学級担任による授業	大体育館 (3F)
7年1組	数 学 科 (自然情報領域)	藤岡 尚人	変化と対応 ※教科担任による授業	7年1組教室 (4F)
7年2組	社 会 科 (人文領域)	須藤 千恵	世界の諸地域 ヨーロッパ州 ※教科担任による授業	7年2組教室 (4F)
8年1組	英 語 科 (人文領域)	吉田 秀紀	Daily Scene 5 「道案内」 ※教科担任による授業	8年1組教室 (3F)
8年2組	理 科 (自然情報領域)	金丸 優紀	電流とその利用 ※教科担任による授業	第2理科室 (5F)
9年1組	道 徳 科	鈴坂 法大	フェアプレー (公正, 公平, 社会正義) ※学級担任による授業	9年1組教室 (3F)

## 全体会

挨拶 凌風学園 学園長 稲田 雅己  
 京都市教育委員会 学校指導課首席指導主事 安居 昌行  
 研究報告会 凌風学園 研究開発部 貝田 美和  
 三枝 祐行

講演 京都産業大学教授 西川 信廣 先生  
 テーマ 「小中一貫教育の可能性と義務教育学校について」



◎参加費 1000円 ※京都市立学校は無料

## ◎申 込

- ・ 本学園 HP に申込用紙がありますので、必要事項をご記入の上、凌風学園まで E-mail で送信してください。【E-mail ryofu-sc@edu.city.kyoto.jp】
- ・ 本学園の教育・研究について事前に質問があれば、申し込みの際にお寄せください。
- ・ 申込受付後、本学園より参加受付確認の返信をします。電話・FAX 番号、メールアドレス等の記入漏れがないようにお願いします。
- ・ 10月26日(金)までにお申し込みください。

※ご注意 本学園への車でのご来校は、堅くお断りいたします。本学園には公共交通機関でお越しください。また、駐輪スペースも限られていますので、バイク・自転車でお越しの場合は東和校地をお願いします。(案内図は HP にあります。)